

大阪城

2022
11/7
(月)
14305
号

全港海
西成分
会

2247
6647-
4947

街路のイチョウの木が黄色く色づいてきた。冬が近づいてきている。地球での生き残きも変化する。ドイツの首相が自動車メーカー、スウェーデン(VW)、BMW、アディダスなどの企業をめぐり中国を訪問した。アメリカは中国を孤立させ包囲してこまらそうとするが、ドイツは生き残るため経済・金まうけは重要だと中国との貿易はする。

明日、11/8、アメリカの中間選挙年だ。予想はいろいろだが、国と社会が二極分解する。アメリカは混乱が続き、口ではスラウに言いつても、実力は没落してきている。7年前、アメリカと戦争したドイツはその二つとも負けていた。そんないやきとしたことはできない。日本だが、金の紙幣を新しくやりかえようとしている。古い福沢などの一万円札はこの9月印刷するのをやめたという。新しく一万円は「渋沢栄一」五千円は「津田梅子」、千円札は「北里柴三郎」で6月から印刷して、2年先の2024年春頃から社会に出していくとさう言っている。しかし世の中はデジタル時代、日本でも32%ぐらいはスマホ持参やカードなどで決済している。料金を「国定」として進む中国では、貨幣そのものもデジタルに人民元として、すばやく決済をしようとする。地域的・部分的に実行している。時代の変化です。

そろそろ年越しの算段の時期になりました。

**今年の仕事も低迷したまま
残すところ一月半になります。**

11月になって季節的に過ごしやすい日々が続いていますが、これから後半本格的な冬模様になってきます。

気づけば12月師走と言うことですから、今の現金求人人の勢いを見ていると年末年始は仕事が無くなって、相当厳しい局面を迎えることとなりそうです。

簡易宿泊所(ドヤ)がアパート転換して高齢者の生活保護の受け皿となってきたので、従来の年末年始の大掛かりな無料宿泊所の設置も通常のホームレス対策の中で消化されています。

最近まちの様相が代わり、建設の日雇労働とは無縁のような若者たちが大挙して「見学」に來たり、流入しているようなので、時代にそった運動のありようが必要になっているようです。

かがやけ憲法。平和と命と人権

11.3 **おおさか総がかり集会**

扇町公園デモ立憲4野党に参加してきました